

教員養成の「高度化」を主軸とした「実践力の育成」, 「現職教員の学び直し」

1. 将来ビジョン

愛知教育大学は、わが国の学校教員の質の向上を目指し、「高度化」を主軸として、「実践力の育成」, 「現職教員の学び直し」を行っていきます。また、学校現場が抱える課題に対応する力を持ち、社会を担う子どもたちの未来を拓くことができる教員の養成と学校教育を支援する人材の養成を行います。

2. 将来ビジョンの実現に向けた戦略

教員になるために

教育現場で発揮できる力, 教育課題に対応できる力の育成

- (1) 「主体的・協動的な学び」を実践できる教員の養成
—アクティブ・ラーニングを導入した学習指導法の修得—
開講授業の6割以上で展開。
- (2) 特別支援教育, 外国人児童生徒支援, 危機管理教育の充実
全学部生が「発達障害を始めとした特別支援教育の授業」「外国人児童生徒を支援するための授業」「危機管理に関する授業」を履修。
特別支援教育で5領域(視覚, 聴覚, 知的, 肢体, 病弱)全ての課程認定を受けているのは東海北陸地区で本学のみ!
- (3) ボランティア活動の単位認定, 実践力育成科目の新設
教育現場で行うサポート活動等を単位として認定。
子どもの多様な生活背景に対応できる「実践力育成科目」を新設。
- (4) 学部と大学院を接続した高度教員養成プログラムの開発, 実施, 充実
6年一貫(学部4年+大学院2年)教員養成高度化コース(仮称)を設置。

教員が学ぶ場として

学び続ける教員のための学び直しの場を展開

- (1) 現職の教員に向けた研修体制・研修プログラムの開発
—教育委員会・大学の連携による現職教員の学び場づくり—
HATOプロジェクト(※)の成果を発信し, 大学, 教育委員会等に実践的な支援サービスを提供。
※HATOプロジェクト…北海道教育大学(H)・愛知教育大学(A)・東京学芸大学(T)・大阪教育大学(O)の4大学による連携プロジェクト
- (2) 学び直し研修の実施, 充実
現職教員を対象とした公開講座を, 年間15講座以上開講。
教育委員会等と共に研修プログラムの開発を行い, 現職教員の研修をサポート。
大学院課程
現職教員等を対象とした夜間コース(土・日開講も含む)を開講。
サテライト(名古屋キャンパスほか)を開設し, 受講環境を整備。
eラーニングシステムを活用。
本学附属学校の教員を大学院に入学させて, 高度な実践力を持つ教員を育成。

広域拠点型
教育大学

教育現場の充実をめざして

グローバル化と「チーム学校」への対応

- (1) グローバル化に向けた教員養成等プログラムの開発
英語学習を全学的に支援。
国外の高等教育機関と連携して, 海外教育実習プログラムを実施。
海外留学プログラム, 多文化体験等の活動を実施しやすい環境を整え, 「グローバル教員養成プログラム(仮称)」の開発に取り組む。
- (2) 海外の人材育成支援の実施, 充実
名古屋大学, 三重大学, 岐阜大学との連携(4大学連携)を軸に, 国際協力機関や組織とも連携し, 学校教育指導者の養成や健康教育の普及によりアジアの教育人材育成を支援。
- (3) スクール・リーダーの養成
教育行政等の科目の開講(博士課程), 授業づくり科目の開講(教育実践研究科〔教職大学院〕)
静岡大学との共同大学院(博士課程)は全国初!
教職大学院は愛知県内で本学のみ!
- (4) 「チーム学校」をつくる
スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の養成を行う。

地域教育のために

地域への教育課題の支援と相談室の設置

- (1) 外国人児童生徒等への日本語指導, 学習指導の実施
日本語教育や学習の支援活動を普及。地方公共団体・NPO等と連携し, ボランティア活動に参加する人が日本語の指導技術を身につけるためのプログラム等を策定。
●土曜親子日本語教室ボランティア
●外国人児童・生徒支援ボランティア
- (2) 地域における科学・ものづくり教育の実施
●子どもまつり
大学キャンパスを開放して地域の子どもたちと交流する企画(年2回)。
●科学・ものづくりフェスタ@愛教大
講義棟を開放して子どもたちに科学やものづくりの面白さを体験させる企画(11月開催)。
- (3) 心理教育相談室および発達支援相談室の設置
地域に親しまれる相談室として活動。

子どもたちの未来を拓く人を
育てる「教育の総合大学」



「AUEスクエア」

正規教員就職者数
6年連続全国第1位(平成27年3月卒業生)



国立大学法人愛知教育大学

将来ビジョンを実現するために

平成29年度からの新たな動き

教員養成課程がさらに充実
 ～生活科選修、日本語教育選修を新設～

生活科選修 (初等教育教員養成課程)

日々の暮らしに密接に関わっている「生活科」に特化した教員の養成を目指しています。生活科の授業を構成するためには、子どもがもともと持ち合わせている自己肯定感や学ぶ意識を尊重したり、発達段階や心情をとらえたりすることが求められます。

取得できる免許：
 小学校教諭1種免許状
 中学校教諭2種免許状（所定科目の単位取得による）
 幼稚園教諭2種免許状（ // ）

日本語教育選修 (初等教育教員養成課程)

日本語を母語としない人たちを対象とする日本語教育を実践できる力を持った教員の養成を目指しています。日本語教育学だけでなく、言語学、日本語学、コミュニケーション学をはじめとする多くの学問分野が含まれます。

取得できる免許：
 小学校教諭1種免許状
 中学校教諭2種免許状（所定科目の単位取得による）
 幼稚園教諭2種免許状（ // ）

教員養成課程の募集人員の増員

初等教育教員養成課程
 幼児教育選修、教育科学選修、理科選修、保健体育選修、家庭選修、英語選修を増員
中等教育教員養成課程
 国語・書道専攻、社会専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻を増員
特別支援学校教員養成課程を増員

「チーム学校」を形成するために
 ～教育支援専門職養成課程を新設～

教育支援専門職養成課程

教員とともに子どもの教育を支える専門職の育成。より質の高い教育の実現に向けた3コースを設置。

心理コース

心理支援における「タテの連携」と「ヨコの連携」を学び、知識と技能を兼ね備え、チームプレーができる心理の専門職の育成を目指します。

取得できる受験資格：
 公認心理師(国家資格)【卒業後、現場経験か大学院進学の必要あり】
 臨床心理士(民間資格)【卒業後、大学院進学の必要あり】

福祉コース

教育・福祉・医療・司法等のさまざまな領域での相談援助・対人援助を担う高度な知識・技術を持つ専門職の育成を目指します。

取得できる資格：
 社会福祉主事任用資格
 スクールソーシャルワーク教育課程認定事業修了
 取得できる受験資格：
 社会福祉士（国家資格）

教育ガバナンスコース

学校や教育に関わる業務を専門的見地から支援し、情報処理や国際理解などの能力も修得した事務職員の育成を目指します。

取得できる資格：
 社会教育主事任用資格
 教育メディエーター【本学独自の資格として認定予定】
 自然体験活動指導者

教育組織 (平成28年5月現在)

教育学部	初等教育教員養成課程(12選修)
	中等教育教員養成課程(12専攻)
	特別支援学校教員養成課程
	養護教諭養成課程
	現代学芸課程(6コース,2専攻)
大学院教育学研究科	修士課程 発達教育科学専攻 始め13専攻(2分野,29領域)
	博士課程 共同教科開発学専攻(後期3年のみ)
大学院教育実践研究科	専門職学位課程 教職実践専攻(教職大学院)(2領域)
特別支援教育特別専攻科	特別支援教育専攻
附属図書館	
教職キャリアセンター 始め9センター	
附属学校部	7附属学校園(幼稚園,小学校2校,中学校2校,高等学校,特別支援学校)

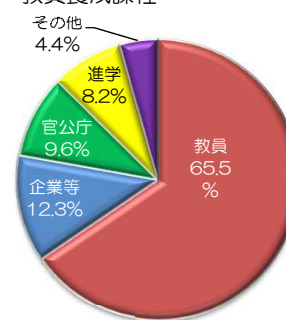
学生数

(平成28年5月現在)

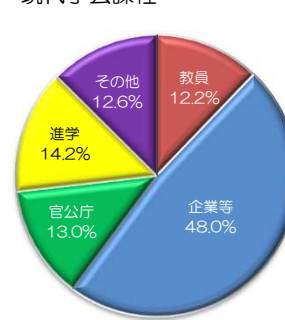
区分	収容定員	現員	入学定員
教育学部	3,500	3,874	875
教員養成課程	2,572	2,851	643
現代学芸課程	928	1,023	232
教育学研究科	212	227	104
修士課程	200	209	100
後期3年博士課程	12	18	4
教育実践研究科	100	98	50
特別支援教育特別専攻科	30	30	30

平成27年度卒業生就職状況 (平成28年5月現在)

教員養成課程



現代学芸課程



大学の概要

- 創立：昭和24（1949）年5月、愛知学芸大学として発足
- 役職員数：597名（役員7名、大学教員250名、研究員3名、附属学校教員188名、事務職員149名）
- 平成28年度予算：約79億円（うち運営費交付金約48億円）
- キャンパス：刈谷地区（刈谷市井ヶ谷町）／名古屋地区（名古屋市中区）／岡崎地区（岡崎市六供町／明大寺町）

平成29年度からの新たな動き